

平成24年度
平成23年度実施

事務事業評価調書

整理番号 1 - 25
作成年月日 H24. 7. 31
事業区分 ☒ 継続 ☐ 新規

事務事業名 防犯対策事業

事業開始年度 平成20年度 住民参加 ☒ 有 関係例規・法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 ☐ 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 10 住民活動促進費

担当課 住民課 担当係名 住民環境係 調書作成者職氏名 係長 井上 悌

【第五期興部町総合計画】 ☒ 登載事業 ☐ 非登載事業 実施計画登載No 41

分類	コード	名 称
基本目標	1	安心して暮らせる“まちづくり”
施策項目	7	交通安全・防犯対策の充実
単位施策	2	防犯対策

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 全町民
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 ○犯罪の未然防止のため、夜間犯罪上不安のある場所に防犯灯を設置する経費及び維持管理経費の補助を行う。 ○各地域の防犯協会の活動を推進する目的で設置されている防犯協会連合会に対し、活動費の一部を負担する。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 町民が安全で安心して暮らせる地域づくりを目指し、犯罪の未然防止、地域連携による防犯体制の確立を図る。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種 別	内 容	区 分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値 実績値	人					
2	活動指標		目標値 実績値	回					
3	成果指標		目標値 実績値	千円					
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移 (単位：千円)

区 分	19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 予 算	20～24年度 合 計
事業費(千円)	351	2,282	2,384	3,001	3,521	3,343	14,531
財源内訳							
国庫支出金							0
道支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	351	2,282	2,384	3,001	3,521	3,343	14,531

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 ☐ (2) 公共性が高い事業である。 ☒ (3) 緊急性が高い事業である。 ☐ (4) 法令等により実施が義務付けられている。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	防犯灯の設置及び維持管理は各自治会で行っているが、防犯対策上公共性が高い事業である。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 ☐ (2) コスト削減の余地がある。 ☒ (3) 受益者負担の余地がある。 ☐ (4) 補助制度等活用の可能性がある。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	平成22年度から、防犯灯を経済性の高いLED電灯に取替えるよう各自治会に計画的な取り組みを働きかけている。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） ☐ (2) 事業を継続する必要がある。 ☒ (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	道路交通網の発達や情報化が進み、社会全体の都市化が進展し地域社会の連帯感が希薄化する中、犯罪の未然防止のための防犯灯設置は不可欠である。また、健康志向が強まり夜間でもウォーキングをする町民もおり、ますます防犯灯の必要性は高まっている。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 ☐ (2) 民間委託等による実施が可能である。 ☐ (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 ☒ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	防犯灯の設置及び維持管理は自治会主導で行っており、経費の一部を町で負担している。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 ☒ (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 ☐ (3) 成果が不十分である。 ☐ (4) 事業の見直し等が必要である。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	防犯灯の維持管理を自治会主導で行うことで、地域に防犯意識が定着している。

特記事項

V. 一 次 評 価（所管課）、二 次 評 価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	自治会と連携を図りながら防犯灯のLED化を推進するとともに、防犯意識向上のための啓蒙、啓発活動を継続して推進する必要がある。
二 次 評 価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
 (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
 (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
 (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
 (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
 (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの